

COCNフォーラム2018「Society 5.0のデータ連携基盤」

健康医療介護の質指標と まちづくり情報基盤

国を挙げてのプロジェクトとなることを目指して

国立大学法人京都大学

教授 今中 雄一

テーマの目的と目標

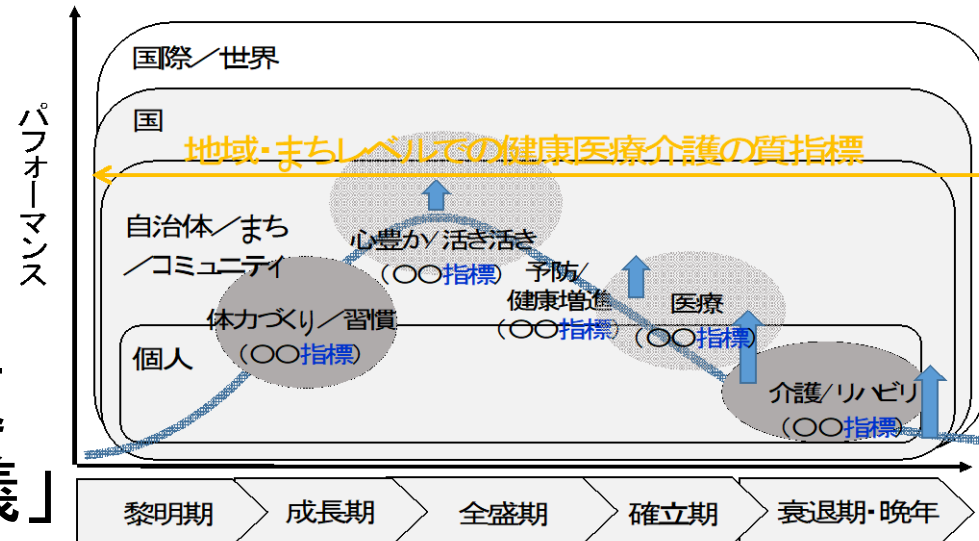
- ・超高齢社会の本質的課題として、財政問題に留まらず、市民の生活や労働、地域の安全や安心など、多世代の生きがいの集合体とも言える「まち」の価値が急激に変化
- ・健康・医療・介護を視点としたまちづくりにおける、全体最適を実現する仕組みの欠如

本プロジェクトの主要課題

- ・「まちづくり質指標の定義」
- ・「データ解析・活用のインフラ整備」

➡ 健康・医療・介護視点のまちづくりに向けた産業分野における価値・サービス創出 **AIヘルシー・コミュニティの構築**

- ・ 必要な施策と体制の提言
- ・ 実現のためのアクションプランの策定

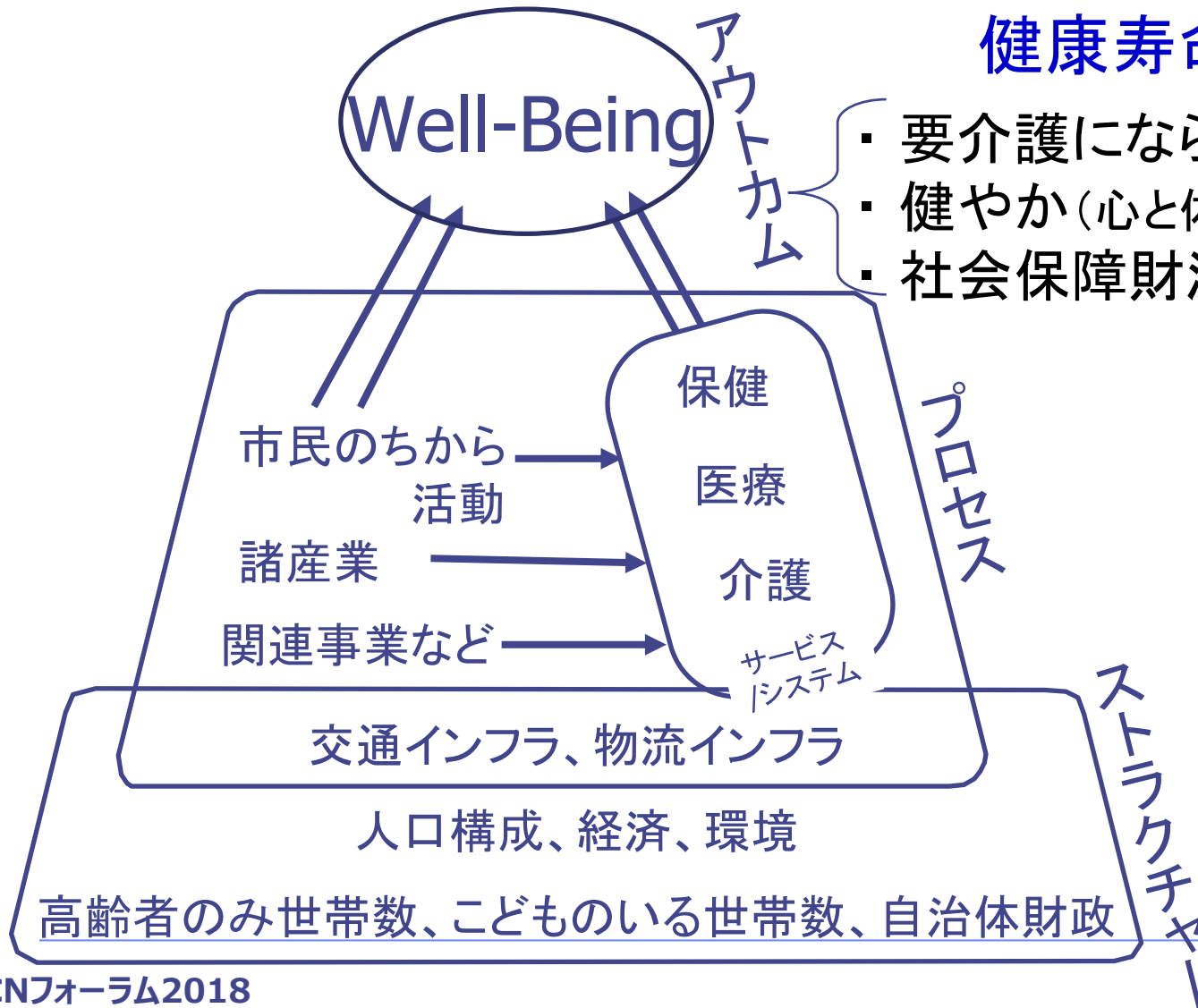


「健康・医療・介護視点のまちづくり」質指標体系の構築

地域レベルのアウトカム

健康寿命

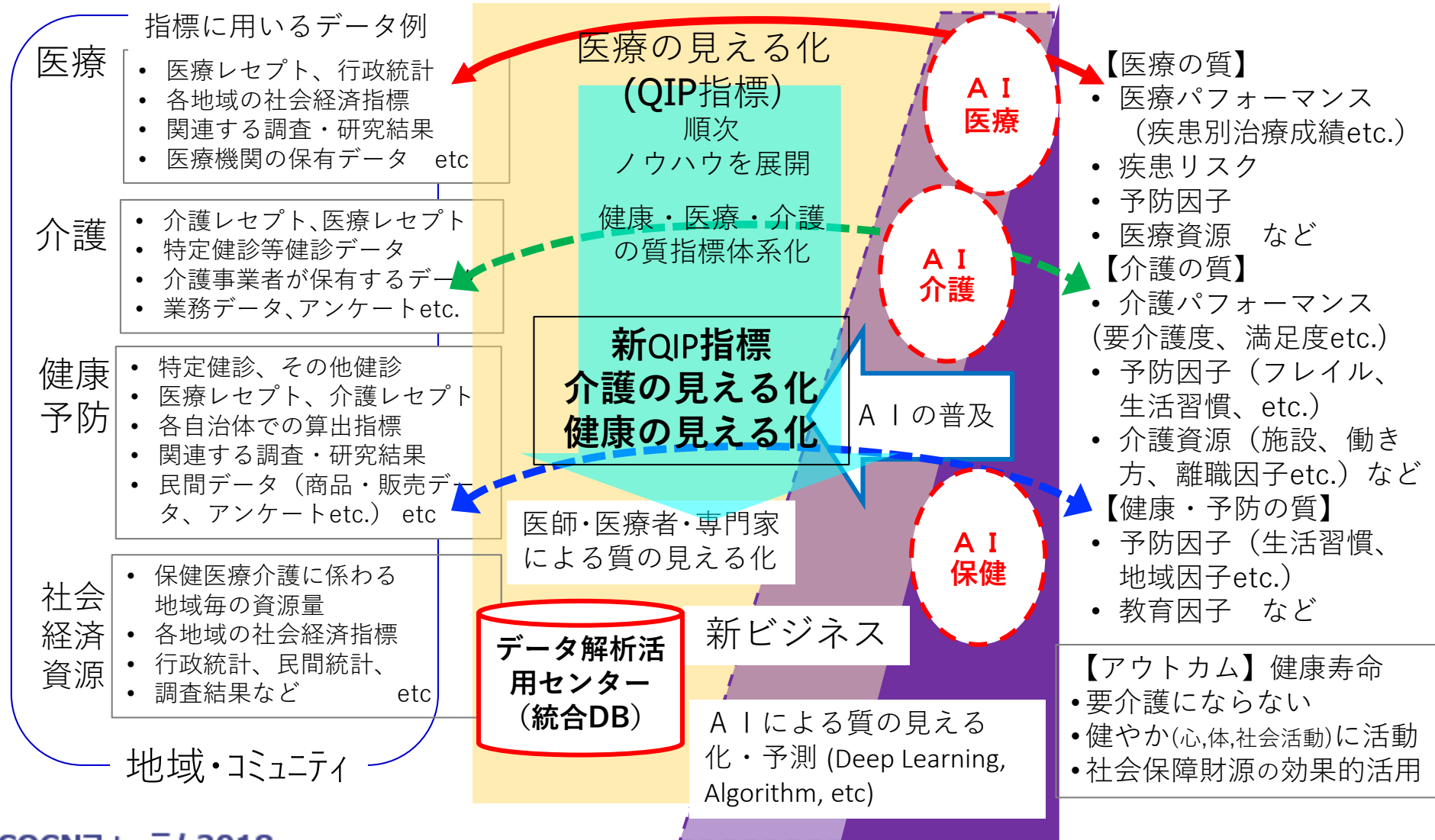
- ・ 要介護にならない
- ・ 健やか（心と体と社会活動）
- ・ 社会保障財源の効果的活用



	領域	地域別の指標の例
Outcome	アウトカム	<p>「健康寿命」</p> <p>小領域別アウトカム・地域別要介護度悪化割合・好転割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急性心筋梗塞リスク調整院内死亡率 ・地域別一人当たり介護費用、…
Process	医療	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病入院患者に対する栄養指導実施率 ・悪性腫瘍症例に対する退院支援の割合 ・認知症を伴う症例に対する退院支援の割合、…
	介護	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別要介護度2以上割合 ・認知症関連サービス受給者割合 ・一人当たり施設サービス利用日数、…
	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・メタリックシンドロームの割合、運動不足の割合 ・健康づくりに取り組み自発的に情報発信を行う企業登録数 ・60歳代における咀嚼良好者の割合、…
Structure	関連資源	<ul style="list-style-type: none"> ・医師数、歯科医師数、診療所数、有料老人ホーム数、サ高住の数、特別養護老人ホームの数、…
	社会経済指標	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢単身者世帯数、高齢者のみの世帯数、65歳以上の就業者数、市町村たばこ税、食料品小売業事業所数、…

データ解析・活用センター(概念)

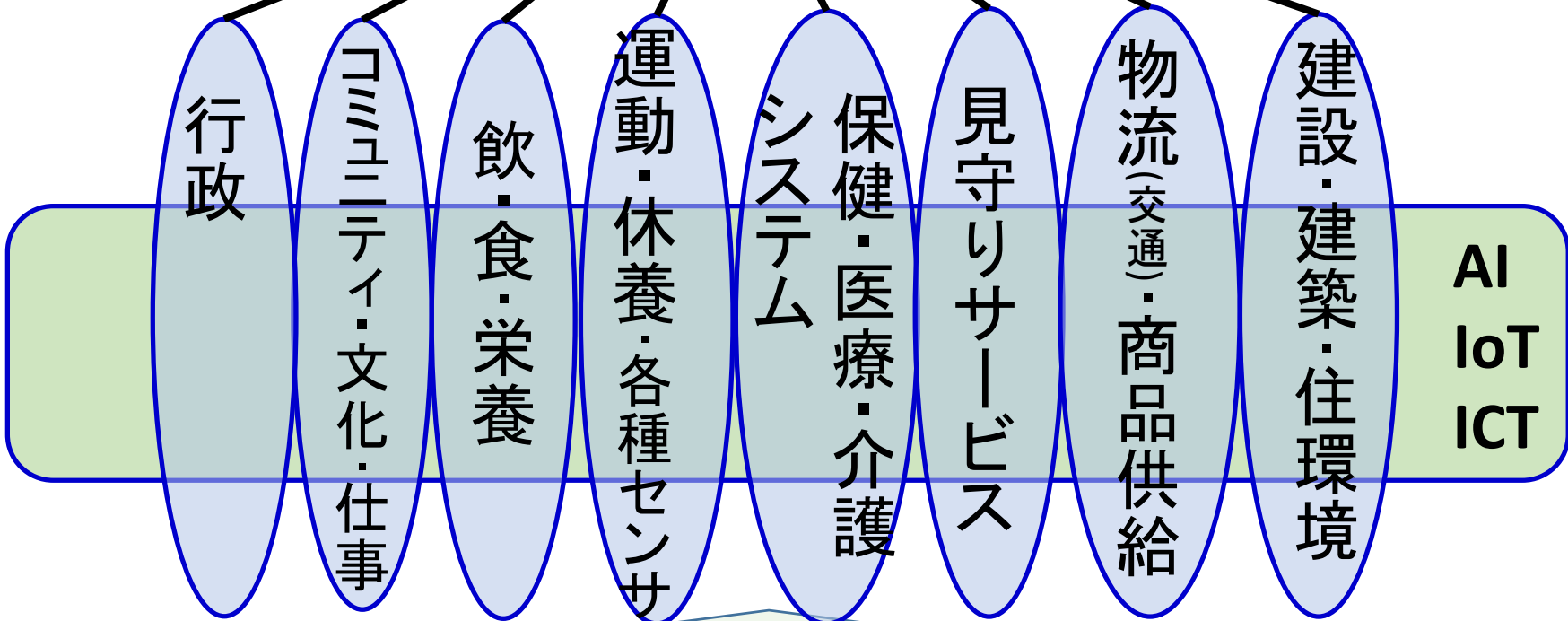
<データ解析・活用のインフラ整備>



健康寿命

事業・産業の展開

AIヘルシー・コミュニティの構築



データの活用

データ解析・活用センター

地域レベル
個票レベル

[現時点のプロジェクト外参加者] パナソニック、キリン、江崎グリコ、武田薬品、中外製薬、田辺三菱製薬、三菱ケミカル、三菱総研、トーマツ、ヤマトロジスティクス、ローソン、豊田通商、鹿島建設、清水建設、大京、NTTドコモ、NEC、沖電気工業、京都大学

健康・医療・介護の質指標の産業活用

社会実装に向けた考え方

●ニュータウンやマンションの魅力度向上

- ✓ 鉄道、デベロッパ、ウエルネス系企業が開発するニュータウンや比較的規模の大きいマンションなどの魅力度、差別化ポイントとして活用。
- ✓ 高齢者が生き生きと活動する生涯活躍のまち（日本版CCRCなど）への実装も併せて検討。

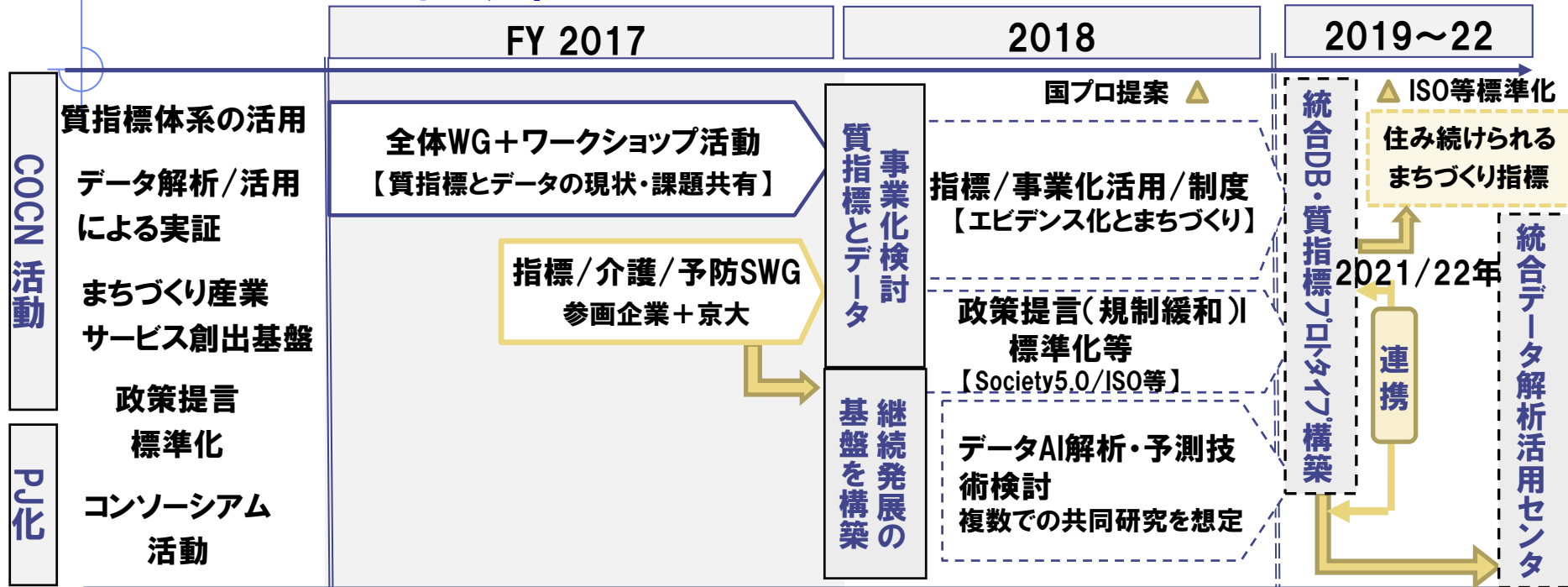
●健康関連ビジネスの創出、拡大

- ✓ ・健康指標を、食生活、運動、睡眠、生活習慣改善、フレイル予防、オーラルフレイル予防、ヘルスマonitoringなどの健康関連ビジネスと結びつける。
- ✓ ・保険会社、健康介護サービスを新規事業と位置づけるインフラ関連企業で活用。
- ✓ ・健康経営を志向する企業、経営改善したい健保組合による活用。
- ✓ ・自治体との連携も重要。
- ✓ ・BtoBやBtoBtoCのアプローチが望まれる。

●自治体の魅力度向上

- ✓ 人口減少、高齢化、地方創生の観点でも自治体のKPIとして益々重要度アップ

取り組みのロードマップ



【2018年度の成果物案】

1. 事業化アイデア例 (Society5.0実現後の姿)
2. 課題解決に向けた政策提言
3. 統合データベース プロトタイプ案
 上記を実現するための...
4. 実現化する母体(コンソーシアム等)の確立
5. 実現化へのロードマップとアクションプラン

【PJの最終成果物:2021-22年】

- 質指標体系統合データベース構築
- データ解析・活用センターの設立

実現したい社会像

新産業創出に活用でき、全体最適へ繋がる社会システム構築